

2020年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

2020年度は以下の重点項目を盛り込むと同時に、経常収支差額のプラス状態を保持し、野田地区再構築や葛飾キャンパスの再編に備え、安定した財務基盤の確立および発展に繋がられるよう予算編成を行った。

また、国家予算の削減による経常費補助金収入の減少や、2019年10月からの消費増税による支出額の純増が予想されたが、実施事業の見直しや固定費の削減、業務の改善などにより支出を抑えることで、経常収支差額がプラスとなるよう策定した。

1. 教育研究の充実

- (1) 学部等配分予算、機構配分予算、教育・研究重点化配分等の教育研究費
- (2) 給付型奨学金である新生のいぶき奨学金及び乾坤の真理奨学金
- (3) 新型コロナウイルス感染症に係る奨学金（支援金）及び遠隔授業実施対応関連経費

2. 施設等環境整備の充実

- (1) 野田キャンパスの再構築
- (2) 葛飾キャンパスの再編
- (3) 長万部学生寮の改修工事